

かしま 議会だより

第124号

令和7年12月定例会号

令和8年2月発行

発行／鹿島市議会 編集／議会だより編集委員会
〒849-1312 佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1 TEL63-2104 FAX63-2314



鹿島市議会による主権者教育出前講座（西部中学校）

12月定例会	P 2～P 3
計報	P 3
議案審議	P 4～P 5
一般質問(11名)	P 5～P 10
総務建設環境委員会行政視察報告	P 11
文教厚生産業委員会行政視察報告	P 12
地域交通まちづくり特別委員会行政視察報告	P 13
市民と議会の意見交換会のお知らせ	P 13
議会あれこれ／議長交際費	P 14



鹿島市公式アカウント
てのひら市役所



鹿島市のホームページも
ご覧ください。

鹿島市議会

検索

いますぐ友だち追加！

定例会

令和4年5月 (市議40年)	全国市議会議長会表彰	鹿島市議會議員初當選 (市議20年)
平成30年1月 (市議35年)	鹿島市表彰(自治功勞) 総務大臣感謝状	佐賀県知事表彰 (地方自治功勞)
平成26年11月	鹿島市表彰(自治功勞)	鹿島市議會議員初當選 (市議20年)
平成17年7月	佐賀県知事表彰 (地方自治功勞)	平成14年5月 昭和46年4月 略歴



計報

松尾征子議員が12月18日に81歳でご逝去されました。葬儀は12月21日に執り行われました。喪主は夫の秦佑さん。

鹿島市議会 令和7年12月定例会 会期日程	
1.会期	自 令和7年11月28日 至 令和7年12月17日
2.日程	28日・開会
	・会議録署名議員の指名
	・会期の決定
【11月】	・議案の一括上程(市長の提案理由説明)
1日・休会(議案研究)	発言内容通告締切(正午)
2日・休会(議案研究)	
3日・休会(議案研究)	
4日・議案審議、質疑、討論、採決	
5日・議案審議、質疑、討論、採決	
6日・休会	
7日・休会	
8日・休会(議案整理)	
9日・休会(議案整理)	
10日・一般質問(3名)	
11日・一般質問(3名)	
12日・一般質問(3名)	
13日・休会	
14日・休会	
15日・一般質問(2名)	
16日・休会(議案整理)	
17日・議案の追加上程(市長の提案理由説明)	
・議案審議	
・質疑、討論、採決	
・閉会	

次のことを審議し決定しました

【令和7年12月定例会】

一般質問に11人が登壇しました

一般質問のYouTube動画配信!

12月10日、11日、12日、15日に行われた一般質問のYouTube動画を観ることができます。

[12月10日]	[12月11日]
福井 松尾 笠継 正 議員 征子 議員 健吾 議員	杉原 元博 議員 中村 一堯 議員 釘尾 勢津子 議員
[12月12日]	[12月15日]
中村 日出代 議員 樋口 作二 議員 宮崎 幸宏 議員	伊東 松田 茂 議員 義太 議員

質問四	以前高津原地区
肥前鹿島駅と近隣商店街の活用法は。松エリアは連携されることで商店街の活性化につながると思う。	質問二 肥前鹿島駅周辺の宿泊施設整備について。は、トイレがやや狭いと思つが、改修計画があるのか。



肥前鹿島駅周辺整備イメージの全体図

質問 上水道未使用者等支援金交付事業について

質問 鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



議案第88号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第5号）について

樋口 作一議員

質問

上水道未使用者等支援金交付事業について

質問

鹿島市の水道を利

用していない市民への補

助金と考えるが、どのよ

うな方法で交付されるのか。



一般質問

質問一 地域共生社会の理念に基づく鹿島市の考え方を聞く。

答弁 地域共生社会の理念を重要な柱として、全ての人々が安心して暮らせる地域社会を築く事を目標とし、つながり支え合う・まちづくりを一層推進する。

質問一 まち全体で家族による地域福祉の推進について。

答弁 様々な生活課題について、自助・互助・近助・共助・公助の連携、重層的に組み合わせた地域ぐるみの福祉で解決していく取り組みが必要と考える。

質問二 地域で暮らす外国人について聞く。

答弁 現在の市内在留外国人は267人で、年々増加傾向。外国人住民が円滑に暮らせる住環境を考える、地域住民との信頼整え、

質問一 地域で暮らす外國人について聞く。

答弁 現在の市内在留外国人は267人で、年々増加傾向。外国人住民が円滑に暮らせる住環境を考える、地域住民との信頼整え、

質問一 地域で暮らす外国人について聞く。

答弁 現在の市内在留外国人は267人で、年々増加傾向。外国人住民が円滑に暮らせる住環境を考える、地域住民との信頼整え、

質問一 空き店舗活用とサテライトオフィス誘致について

答弁 空き店舗情報登録制度で、中心市街地の3店舗が登録・掲載されている。地域商業活性化支

質問一 空き店舗の活用に向けた取り組みは。

答弁 空き店舗情報登録制度で、中心市街地の3店舗が登録・掲載されている。地域商業活性化支

質問一 地域共生社会の構築について

答弁 まち全体で地域社会構築を指向して今後の取り組みを聞く。

質問一 共生社会に向けての教育について。

答弁 児童生徒が安心して学べる環境を整え、多文化共生や個性尊重を学ぶ機会を設ける。

質問一 地域共生社会構築に向けて今後の取り組みを聞く。

答弁 命と人権を尊重し、本市の強みである地域力を活かし、誰もが笑顔で暮らせる地域共生社会を皆さまとともに実現していきたい。

質問一 空き店舗活用とサテライトオフィス誘致について

答弁 空き店舗情報登録制度で、中心市街地の3店舗が登録・掲載されている。地域商業活性化支

質問一 地域共生社会の理念に基づく鹿島市の考え方を聞く。

答弁 地域共生社会の理念を重要な柱として、全ての人々が安心して暮らせる地域社会を築く事を目標とし、つながり支え合う・まちづくりを一層推進する。

質問一 まち全体で家族による地域福祉の推進について。

答弁 様々な生活課題について、自助・互助・近助・共助・公助の連携、重層的に組み合わせた地域ぐるみの福祉で解決していく取り組みが必要と考える。

質問一 地域で暮らす外国人について聞く。

答弁 現在の市内在留外国人は267人で、年々増加傾向。外国人住民が円滑に暮らせる住環境を考える、地域住民との信頼整え、

質問一 地域で暮らす外國人について聞く。

答弁 現在の市内在留外国人は267人で、年々増加傾向。外国人住民が円滑に暮らせる住環境を考える、地域住民との信頼整え、

質問一 地域で暮らす外国人について聞く。

答弁 現在の市内在留外国人は267人で、年々増加傾向。外国人住民が円滑に暮らせる住環境を考える、地域住民との信頼整え、

質問一 空き店舗活用とサテライトオフィス誘致について

答弁 空き店舗情報登録制度で、中心市街地の3店舗が登録・掲載されている。地域商業活性化支

質問一 空き店舗の活用に向けた取り組みは。

答弁 空き店舗情報登録制度で、中心市街地の3店舗が登録・掲載されている。地域商業活性化支

質問一 地域共生社会の構築について

答弁 まち全体で地域社会構築を指向して今後の取り組みを聞く。

質問一 共生社会に向けての教育について。

答弁 児童生徒が安心して学べる環境を整え、多文化共生や個性尊重を学ぶ機会を設ける。

質問一 地域共生社会構築に向けて今後の取り組みを聞く。

答弁 命と人権を尊重し、本市の強みである地域力を活かし、誰もが笑顔で暮らせる地域共生社会を皆さまとともに実現していきたい。

質問一 空き店舗活用とサテライトオフィス誘致について

答弁 空き店舗情報登録制度で、中心市街地の3店舗が登録・掲載されている。地域商業活性化支



杉原 元博 議員



中村 一堯 議員



松尾 征子 議員

笠継 健吾 議員



鹿島市上水道の良質・安定的な水の確保について

質問一 異常な物価高が続いている高市政権は国民の願いである消費税減税、さらに自民党が追い込まれた政治と金の問題など見向きもしない。このような中で鹿島市民の命と暮らしを守る積極的な市政を進めてほしい。

答弁 高市政権は物価高騰を受けて給付付き税額控除やお米券の配布を始めとした重点支援交付の情報が報道されている。今後鹿島市にはどれくらい交付されるのか。

答弁 交付については3億円以上になると思う。国もそのような方針なので、準備を進めておいた重点支援交付の情報が報道されている。今後鹿島市にはどれくらい交付されるのか。

質問一 交付金が来たら、すぐに目的に沿って市民のために使うようにお願いしたい。

答弁 国もそのような方針なので、準備を進めておいた重点支援交付の情報が報道されている。今後鹿島市にはどれくらい交付されるのか。

質問一 異常な物価高が続いている高市政権は国民の願いである消費税減税、さらに自民党が追い込まれた政治と金の問題など見向きもしない。このような中で鹿島市民の命と暮らしを守る積極的な市政を進めてほしい。

答弁 高市政権は物価高騰を受けて給付付き税額控除やお米券の配布を始めとした重点支援交付の情報が報道されている。今後鹿島市にはどれくらい交付されるのか。

質問一 交付金が来たら、すぐに目的に沿って市民のために使うようにお願いしたい。

答弁 国もそのような方針なので、準備を進めておいた重点支援交付の情報が報道されている。今後鹿島市にはどれくらい交付されるのか。

質問一 新駅舎の建設に向けて工事が始まっている。まだではない。わずかな年金で暮らす高齢者家庭で働く母子家庭のお母さんは、食べ盛りの息子3人を抱えコメも十分に買うことが出来ないとおっしゃっている。母子家庭だけではない。わずかな年金で暮らす高齢者家庭・子育て中の若い家庭も同じ状況だ。

答弁 まず、小中学生の学校給食費の無償化を実現してもらいたい。さらには未成年者にかけられてい国保税の均等割りをなくして早急に国保税引き下げる。未成年者には、医療の均等割りをなくして早くに国保税引き下げる。未成年者には、医療の均等割りをなくして早くに国保税引き下げる。未成年者には、医療の均等割りをなくして早くに国保税引き下げる。

質問一 駅前開発の見直しを

答弁 な国保引き下げが実現する。早急に取り組むこと。前回も質問をいただいているが、これまで少し変わっている。18歳未満の減額については国庫の動きを見ていただきたい。

質問一 10月の水道水の濁りの場所、原因、解決はどうしたか。

答弁 久保山配水池から水池に送り、6地区に分けて各世帯に配水している。

質問一 水源地から各世帯までの配水の仕組みはどうなっているか。

答弁 市内の水源井戸12か所の水を、10か所の配水池に送り、6地区に分けて各世帯に配水している。

質問一 10月の水道水の濁りの場所、原因、解決はどうしたか。

答弁 久保山配水池から水池に送り、6地区に分けて各世帯に配水している。

質問一 水源地から各世帯までの配水の仕組みはどうなっているか。

答弁 市内の水源井戸12か所の水を、10か所の配水池に送り、6地区に分けて各世帯に配水している。

質問一 井戸の耐用年数、実使用年数、現在の使用年数はどうか。

答弁 法定耐用年数は10年、実使用年数は一般的で40年から50年程度と言っている。最も新しい井戸で19年、古い井戸で88年経過している。12井

質問一 井戸の耐用年数、実使用年数、現在の使用年数はどうか。

答弁 法定耐用年数は10年、実使用年数は一般的で40年から50年程度と言っている。最も新しい井戸で19年、古い井戸で88年経過している。12井

質問一 大木庭浄水場を整備する場合の投資額はいくらか、補助金はあるか。

答弁 現状では井戸の取水量に不足はなく、浄水場整備は急を要するとは思わない。

質問一 大木庭浄水場を整備する場合の投資額はいくらか、補助金はあるか。

答弁 フル規格で約43億円、段階整備で約13億円である。維持費は年間約二千二百万円以上となる。補助金は無い。

質問一 中木庭ダムの水資源利用権は無形固定資産として減価償却中であるが権利に期限があるか、更新が必要であるか。

答弁 期限は設けられておらず、更新の必要もない。

質問一 鹿島市市の戸数、上水道の給水戸数、1立メートルの水道料金、1戸あたりの月間平均使用量、月間使用料金はいくらか。

答弁 行政戸数10戸、モデル世帯4戸自家の取水口の目詰まりである。

質問一 鹿島市市の戸数、上水道の給水戸数、1立メートルの水道料金、1戸あたりの月間平均使用量、月間使用料金はいくらか。

答弁 行政戸数10戸、モデル世帯4戸自家の取水口の目詰まりである。

質問一 鹿島市市の戸数、上水道の給水戸数、1立メートルの水道料金、1戸あたりの月間平均使用量、月間使用料金はいくらか。

答弁 行政戸数10戸、モデル世帯4戸自家の取水口の目詰まりである。

【地域交通まちづくり特別委員会行政視察報告】

1. 地域交通まちづくり特別委員会

委員長 伊東 茂 副委員長 宮崎幸宏
委員 笠継健吾 杉原元博 松田義太 福井 正 松尾征子 徳村博紀

2. 視察日程及び調査事項、内容

令和7年11月12日（水）～14日（金）3日間

視察日	調査事項【目的】	視察先【対応者】
11/12 (水)	① AI活用型オンデマンドバスのるーと 【地域公共交通サービス】 内 容 ・地域公共交通の課題解消のための持続可能な新しい公共交通サービス（MaaS） ・顧客の利便性と運行の効率性を両立するAI活用型オンデマンドバス	福岡県粕屋郡宇美町〈研修〉 【宇美町議会、宇美町シティプロモーション課】
11/13 (木)	② 田川伊田駅舎整備及び利活用 【駅周辺整備事業】 内 容 ・駅舎ホテル、飲食テナント、観光案内所等の駅舎運営に公共施設等運営権方式（コンセッション）の導入 ・駅舎運営の民間事業者が民事再生手続き開始申立て（令和7年11月時点） ③ JR柳ヶ浦駅周辺地区整備事業 【駅周辺整備事業】 内 容 ・令和6年3月完成の総事業費7.4億円のコンパクトな駅周辺整備事業（駅舎、W（公共交通・一般車）ロータリー、駅前広場、駐車場、駐輪場） ・駅周辺地区整備に併せて駅周辺の賑わい創出に向けたソフト事業実施	福岡県田川市〈研修〉 【田川市議会、田川市産業振興課、都市計画課】 大分県宇佐市〈研修／施設見学〉 【宇佐市議会、宇佐市都市計画課】
11/14 (金)	④ グリーンスローモビリティ 【地域公共交通サービス】 内 容 ・多様な移動手段を提供する新しい交通サービス（MaaS） ・低速走行する車両がゆえに後続車両への影響（交通混雑）を及ぼすことが課題	大分県大分市〈乗車体験〉

3. 総括

本委員会は、鹿島市の地域公共交通における課題（非効率による利用者少、ドライバー不足等）の改善と総事業費53億円（うち鹿島市事業分10億円）の肥前鹿島駅周辺整備事業の検証のために、地域公共交通サービスの先進的取り組みや類似の駅周辺整備事業について、視察（①②③は再視察）し調査を実施した。

AI活用型オンデマンドバスは、利便性かつ効率性がある交通サービスとして有効性や持続性が見込まれ、鹿島市の地域公共交通の見直しの方策になりえる。

田川伊田駅舎は、駅施設運営が不安定な状況となっており駅舎テナント運営におけるリスク管理の必要性を感じた。

JR柳ヶ浦駅は、総事業費7.4億円の事業コストを意識したコンパクトな駅周辺整備事業であり、肥前鹿島駅周辺整備の模範となるべきものであった。

今後において、今回の視察調査内容をもとに、AI活用型オンデマンドバスの導入や肥前鹿島駅周辺整備事業に関して、精査及び追究していく。

市民と議会の意見交換会 令和7年度 議会報告会

とき 令和8年2月12日（木）18時半～（開場18時）

ところ 西部地区 のごみふれあい練習館 まちづくり情報室

東部地区 七浦公民館（漁村センター）2階 第3研修室

※東部・西部どちらの会場でも、ご自由に、ご参加いただけます！

主催 鹿島市議会（連絡先 鹿島市議会事務局 063-2104）



【文教厚生産業委員会行政視察報告】

●日程 令和7年10月20日～10月22日

●視察参加者 委員長 杉原元博 副委員長 池田廣志
委員 宮崎幸宏 樋口作二 松田義太
勝屋弘貞 福井 正 中村和典

1. 香川県高松市『地域共生社会構築について』

理念…制度・分野の枠、「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、人と人、人と社会が繋がり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていく事の出来る包括的なコミュニティ、地域や社会を創るという考え方。以下の点を学習し共有する事が出来た。①地域のみんなで助け合う仕組みづくり。②話し易く分かり易い身近な相談支援。③暮らしのどんな困り事にも対応できる仕組みづくり。



2. 徳島県『読書活動の推進に関する条例について』

政策条例検討の流れ…①条例提案書の提出（目的、内容等を記載）、②提案者による説明、③条例化適否の検討、④立案検討の合意、⑤条例案の協議・調整、⑥文案の合意、⑦議長に結果報告書を提出、⑧議長が会長・幹事長会で条例案について報告し、同会で議案提出を決定、⑨議会運営委員会で議事手続きを協議、⑩本会議へ提出、議決。



読書活動の意義や重要性について理解及び関心を高め、家庭・学校及び地域の連携のもと、自主的に読書活動に取り組む環境を整備する必要性を感じた。

3. 徳島県三好市『サテライトオフィス誘致プロジェクトの取り組み』

三好市では地元雇用を補助金の要件としている。

企業のメリット…固定費の削減（補助金の活用）、良質な雇用提供による地域貢献。

地方のメリット…地元雇用の創出、新卒学生UIJターン者等の雇用の受け皿

→人口減少緩和、地域事業者との協働等での地域経済の活性化。

三好市は先駆的にサテライトオフィス誘致を行っている。人口は鹿島市より少ない21,848人。（視察時現在）地元採用が多く、皆さん生き生きと仕事をされている印象。進出企業側と三好市（誘致自治体）共にWin-Winの関係で大変素晴らしい。鹿島市に於いて今後の空き店舗を活用した誘致活動に参考になる事例が多く、街の活性化・人口減少対策等に活かしていきたい。



議会あれこれ(令和7年10月～12月)

10月

- 2日 9月定例会 一般質問
臨時議会運営委員会
議会報告会プロジェクト会議
- 3日 全員協議会
9月定例会 閉会
全員協議会
文教厚生産業委員協議会
- 6日 議会だより編集会議
- 8日 長崎県・長崎県議会・長崎河川国道事務所要望
- 10日 佐賀県市議会議長会正副議長会
- 14日 議会だより編集会議
- 15日 総務建設環境委員会行政視察(～17日)
- 17日 議会だより編集会議
- 20日 文教厚生産業委員会行政視察(～22日)
- 24日 四市議会議員交流会
- 27日 全員協議会
一市二町議会議員交流会
- 28日 九州市議会議長会理事会
- 29日 佐賀県西部広域環境組合議会定例会10月定例会
- 31日 全員協議会

11月

- 5日 全国市議会議長会 評議員会
- 10日 主権者教育出前講座
- 11日 議会運営委員会
- 12日 地域交通まちづくり特別委員会行政視察(～14日)
- 17日 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会代表者会議
- 18日 有明海沿岸道路西部地区建設促進期成会要望
国道207号改良促進期成同盟会要望
- 19日 全員協議会
総務建設環境委員協議会
文教厚生産業委員協議会
- 21日 国道498号整備促進期成会要望
- 25日 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会運営委員会
佐賀県後期高齢者医療広域連合議会11月定例会
総務建設環境委員協議会

- 26日 議会運営委員会
- 27日 環境未来都市特別委員協議会
- 28日 12月定例会 開会(～12月17日)
議会報告会プロジェクト会議

12月

- 4日 12月定例会 議案審議(～5日)
- 9日 文教厚生産業委員会
- 10日 12月定例会 一般質問(～15日)
- 11日 議会報告会プロジェクト会議
- 12日 全員協議会
臨時議会運営委員会
- 15日 全員協議会
文教厚生産業委員協議会
- 17日 全員協議会
12月定例会 閉会
全員協議会
- 19日 議会だより編集会議
- 22日 文教厚生産業委員協議会
- 26日 議会だより編集会議

行政視察受入状況(令和7年10月～12月)

- 10月28日 広島県東広島市議会 創生会(3名)
11月21日 香川県善通寺市議会 議会運営委員会(9名)

議長交際費を公表します。

金額単位:円

区分	10月		11月		12月		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
弔意	0	0	0	0	1	22,000	1	22,000
見舞い	0	0	0	0	0	0	0	0
祝儀	0	0	0	0	0	0	0	0
会費	1	4,000	0	0	1	3,000	2	7,000
接遇	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	680	1	680
合計	1	4,000	0	0	3	25,680	4	29,680

十二月議会も鹿島駅前開発など市民生活に関わる事案を協議し、最後に重点支援地方創生臨時交付金事業を可決し、来年度への明るい展望をもつて終了しました。ところが、第一回の編集会議は重苦しい空気に包まれました。前日夜、松尾征子議員が突然亡くなられたとのこと、言葉をなくしました。ふだんから生涯議員を自称しておられた松尾征子議員でしたが、議会の最終日にも質問に立たれ、議会だより原稿も書き上げ、提出されてから突然の死去でした。振り返れば、多くの男性議員の中で臆することなく、常に弱者を支援する立場で市政をリードしてこられた敬服すべき先輩議員でした。残された私たちも、より襟を正して活動していくかなければならぬと強く感じました。

※この議会だよりは、全て原稿提出者の責任により編集されています。

令和7年度
かしま議会だより編集委員会

顧委員
副委員長
委員長
問員
中村和典
角田健吾
笠継作二

編集後記